

1年1組 算数科(ひきざんクイズをつくろう)

平成28年11月30日(水)2校時

ひき算クイズをつくり、友だちとクイズを出し合いました。

① クイズの作り方を知る

答えから繰り下がりのひきざんを立式するのはこの学習がはじめてなので、 $10-3$ のように繰り下がることを忘れてしまうこともありました。繰り下がること、大小どちらの順で並べるか選ぶこと、ことばの決め方を子どもたちからの質問をもとに確かめました。

② ひきざんクイズをつくる

選んだ言葉の文字数をもとに、ひきざんクイズをつくりました。「コーヒー」のようにのぼす言葉が2回入るものや8文字と長い言葉を選ぶ子もいました。

③ 裏にさくらんぼ計算を書く

カードの裏にはさくらんぼ計算を書き、繰り下がりの計算になっているか、計算の大小の順と言葉の順は合っているか、ペアどうしで確かめられるようにしました。

ペア

④ 友だちとクイズを出し合う

友だちのクイズを解き、カードの裏のさくらんぼ計算も確かめました。

学級全体

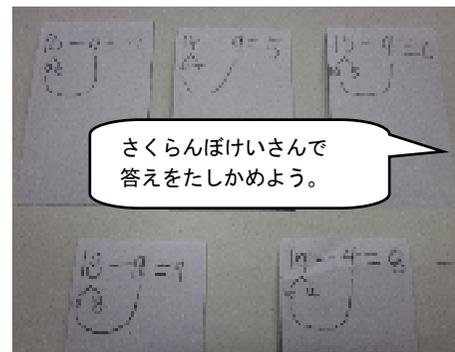
①クイズの作り方を知る



②ひきざんクイズをつくる



③さくらんぼ計算もしっかり書く



④友だちとひきざんクイズを出し合う



これまでの学習を活用して、答えから式を求めました。解いてもらうときにどう工夫しようか、ひっかけようかと楽しみながらひきざんクイズをつくることができました。

(実践者 教諭 宮川 易子)

〈感想〉

- 文字は考えられたけれど、そこにひきざんのけいさんを合わせていくことがむずかしかったです。
- みんなに楽しんでもらえるように、8文字のキャラクターの名前で考えたのが楽しかったです。
- 友だちのクイズを解いたり、自分のクイズを解いてもらったりするのが楽しかったです。

